

高円宮賜杯第40回記念 全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント

北海道軟式野球連盟 札幌支部
札幌軟式野球連盟

1. 主催 北海道軟式野球連盟 札幌支部（札幌軟式野球連盟）
2. 会期 2020年7月11日(土)～9月22日(祝)
3. 後援 (一財)札幌市スポーツ協会、
4. 会場 札幌市美香保公園 A B C 野球場、他 札幌市内少年野球場
5. チーム編成と出場資格 (1)チーム編成
(イ)札幌市内の小学生で編成された以下の構成員とする。(ベンチ入りできる人員)
 - ・チーム責任者 1名 (20歳以上の成人者)
 - ・監督 1名 (背番号30番)
 - ・コーチ 2名以内 (背番号28・29番)
 - ・選手 20名以内 (主将10番、選手0～27番までの背番号)
 - ・マネージャー 1名
 - ・スコアラー 1名(ロ)チーム名は学校名又はクラブ名とする。
(ハ)女子の参加を認める。
(2)出場資格
(イ)所定の「支部登録用紙」を提出し、参加料(加盟料込み)を納入したチームであること。
(ロ)チームとしてスポーツ傷害保険に加入し、証書のコピーを提出すること。
(ハ)本大会に登録後(大会期間中を含む)は選手の変更は認めない。
(ニ)硬式ボールを使用する連盟に登録又は参加するチーム、監督、選手は、当連盟が主催する大会には参加を認めない。
6. 適用規則 2020年公認野球規則、全日本軟式野球連盟競技者必携及び別に定める特別規則を適用する。
7. 規則違反 不正出場、その他規則違反に対しては、札幌軟式野球連盟規約により処罰する。
8. 使用球 (公財)全日本軟式野球連盟公認球J号を使用する。
9. 参加申込みと参加料 申込期間：2020年6月16日(火)～7月4日(土)
受付時間：火～土は9時30分～17時00分。日・月曜日はお休み。
受付会場：札幌市中央区中島公園1番5号 札幌市中島体育センター 2階
札幌軟式野球連盟事務局 TEL533-6133 FAX533-6134
持参する物：・所定の支部登録用紙に必要事項を記載し(原本1部)
・スポーツ傷害保険加入証書の写し(後日でもOK)
所定の申込用紙及び保険証書写しは札幌軟式野球連盟メールアドレスに送付も可能
アドレス:s-yakyuu@grape.plala.or.jp
参加料：15,000円(加盟料5,000円込み、参加申し込み時に申し受けます)
本年度大会申込をしているチームで資料費2000円を払っているチームは13,000円
10. 監督会議 実施しない
組合せ抽選 代理抽選日は7月6日(月)
11. 開会式 日時：実施しない
13. 表彰、閉会式 全日本学童大会決勝戦終了後に表彰、閉会式を行う。優勝チームに賞状・優勝旗・優勝盾・メダルを授与する。
準優勝チームには準優勝盾・メダルを授与する。
14. 北海道大会への出場 全日本学童：優勝チームは、南北北海道大会(10月苫小牧支部)に出場する。
15. 特別規則 (1)本大会は7回戦とし、雨天・日没等による正式試合は4回終了以降とする。
(2)得点差によるコールドゲームを採用し、4回終了以降7点差とする。
(3)7回を終了し同点の場合は、引き続きタイブレーク方式(無死一、二塁、継続打順)を行う。(最大9回まで)
・9回を終了して勝敗がつかない時は、抽選(出場している9人)で勝敗を決定する。
ただし、決勝戦は、投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。
投手の投球制限については、1日70球までとする。ただし、70球に達した場合はその打者が終了するまで投球できる。バークとしたものも投球数に数える。タイブレークの場合1日70球以内ならば継続投球できる。
牽制球や送球は投球数としない。投球数はチーム同士で行うこともある。4年生以下は60球とする。
(4)投球制限の投球カウントは両チームで実施する。
(5)新型コロナウイルス感染防止のため、毎試合、大会参加健康チェックシートを提出し、健康管理に注意すること
(6)本大会に出場するにあたり、十分な保護者の理解を得ることを条件とする。
(7)本大会が感染拡大に起因すると判明した場合は、即座に大会の中止を行う。
(8)大会の観戦は制限しないが、十分な間隔及びマスク着用など対策を実施すること。
(9)全日本軟式野球連盟コロナ感染防止マニュアルに従い大会運営を実施します。
(10)本大会は7回戦とするが、3回戦までは1時間40分を超えて新しいイニングに入らず機会均等回とする。
4回戦以上の試合は、2時間30分を超えて新しいイニングに入らないこととする。
16. その他 (1)ベンチ入りする監督、コーチ、選手は必ず背番号つきユニフォームを着用すること。チーム責任者等は私服でも良いがスカート姿でベンチに入ってはならない。
(2)出場するチームの捕手は、危険防止のため必ず(公財)全日本軟式野球連盟公認のマスク、レガース、プロテクター、ヘルメット、およびファウルカップを着用すること。又打者・走者は、両イヤーフラップの付いたヘルメットを着用すること。
(3)抗議のできる者は、監督と当該プレーヤーとし、監督に限り「一般」と同様グラウンドに出て指示することができる。
(4)その日の第1試合に出場するチームは、試合開始時刻30分前までに打順表(3部)を大会本部へ持参すること。
第2試合以降のチームは、前の試合の4回終了時までに打順表(3部)を大会本部へ持参すること。
(5)お申し込みいただいた個人情報は、連盟の直轄大会に参加する業務以外には使用いたしません。
(6)監督会議へは駐車場が狭いため、公共交通機関をご利用ください。